



# 碓東小通信 培根



宍中市立碓東小学校

令和6年7月19日

NO. 7

文責：ホロ

1学期が終わり、今日は終業式でした。1年生にとっては初めて通知表「あゆみ」が渡されました。通知表は当初掲げた目標に対する達成状況の評価を通知するものです。そういう話も含め、終業式では校長が始業式の日にした目標についても振り返らせました。

今年度は、学校教育目標を大きく変え、まずは生きる力の基礎力をきちんと育てたいと考えました。そして子供たちにも、自分で「学ぶ力」「やわらかで強い心」「元気な体」を身に付けるよう話してきました。また、JRC活動推進指定校の児童として自分や学校の課題に気づき、どうしたら良くなるか考え、それを進んで実行するよう、促してきました。

さて、子供たちは身に付けた基礎力がどれくらいなのか、自分の現状にきちんと気付いているのでしょうか？人としての基本である「あいさつ」については、JRC委員会の子供たち中心にだいぶ改善されていて、学校がよりよく変わってきていることを皆実感してほしいなと思いました。元気な体作りについても、体育委員会や企画委員会を中心に外遊びの励行が行われ、外遊びが大好きな子供たちが増えていると思います。

では、「進んで勉強」については、どうでしょうか？

先日ある学年の水泳の授業を見ていたとき、数分間の自由時間がありました。子供たちを見てみるとみんな水かけっこなどで遊んでいて、泳ぎの練習をしている子は一人もいません。まあ、自由時間だからなのでしょうが、私は小学3年の時、どうしても25M泳げるようになりたくて、自由時間も一人でクロールの息継ぎの練習をし泳げるようになった経験があるので、「〇〇さんも、△△さんも練習すればいいのにな」と思いながらながめていました。そのために先生もそばにいるのに・・・と。

子供たちの能力を伸ばすには、自分自身を正直に評価する力と、失敗や困難に負けずに、何度も何度も練習し挑戦し続ける強い心をまず育てる必要があるのではないのでしょうか。学校や塾や習い事でどんなに素晴らしい先生に師事を受けたとしても、その子自身が自分と自分の未来をきちんと見ていなければ、本当の力はついていかないのだと思う今日この頃です。

今回、お子様と一緒に「あゆみ」を見ると、よいところを十分に褒めつつ、足りないものは何で、2学期までにその子自身がどうなっていたいのかしっかりと話し合っただけであればと思います。どうか、子供たちにとって、安全で学びのある充実した夏休みとなるよう、ご支援をお願いいたします。

## 第1回 家庭学習週間ではお世話になりました

本校では、家庭学習の習慣を身に付けさせていくことを目的として、6月17日（月）～6月23日（日）までを第1回家庭学習週間として取り組んできました。第1回目の集計結果がまとまりましたので、報告いたします。

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平均学習時間	27.5分	35.0分	44.5分	46.3分	63.2分	63.7分
平均読書時間	11.2分	14.4分	16.8分	26.8分	25.4分	20.2分
学習目標時間	20分以上	30分以上	40分以上	50分以上	60分以上	70分以上

1年生保護者のコメントに「ていねいにかこうとするきもち、いえではつたわってきます。あとは、がくどうや学校でも……。じぶんできづいてじぶんからきをつけられるともっといいね!」とありました。「気づき、考え、実行する」をご家庭でも意識してくださっているこのお言葉にとっても感激しました。人に言われるのではなく、自分で気づけるように仕向けていきたいですね。

## 通学路危険箇所合同点検

7月4日(木)の9:00から群馬県土木事務所、安中市危機管理課、安中警察署、点検箇所が含まれる区の区長さん、安中市教育委員会、PTA会長、学校管理職によって、毎年恒例の通学路危険箇所合同点検を実施しました。暑い日差しの中、熱中症対策をしながらの点検でした。

点検した箇所と、それについての対策結果についてお知らせします。

### ①岩井陸橋～岩井歩道橋

交通量が多く車両の速度が高いため、歩道の車道側に柵をつけられないか

【結果】車両が歩道に乗り上げないようにするための柵は一般的につけることはできないというきまりがある。岩井交差点付近に柵があるのは、横断歩道でないところで人が横断しないようにするための特例措置と考えられる。車道より歩道が一段上がっていることで車両止めになっていることをご理解いただきたい。

### ②石井橋～板鼻宿

①に同じ。板鼻3区長として数年前から申請している。セラヴィーのところのフェンスや、その付近の歩道は付け足しの歩道で下が空洞なので、崩落の危険がないように点検してほしい。

【結果】①に同じ。点検をする。

③板鼻館前の横断歩道、グリーンマートカワシマ前の横断歩道、大谷自動車前横断歩道が消えているので、引き直してほしい。

【結果】引き直すよう上申する。

参加してくださった方は、子供たちの安全のために最善を尽くせるよう、真剣に考えてくださいましたが、法令や地権者などいろいろな縛りがあり、思い通りにいかないことも多々あるということが分かりました。だからこそ、学校や家庭では、子供たち自身にも縁石の上に乗ったり、車道に降りたりする危険性をきちんと自覚させ、自分で自分の命を守れる教育をしていかねばと強く思いました。

尚、ベイスシアから岩井郵便局までのグリーンベルトについては、今年度引くことが予定されているそうです。皆で声を上げていくことは大切ですよ。



## お知らせとお願い

○お世話になっていたマッケンジー先生が日本での任務を終え、帰国することになりました。大好きな先生の未来にエールを送ります。「お元気で！ありがとうございます！」

○2学期からこの「碓東小通信～培根～」はテトルでの配信のみとし、紙による配付は終了します。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

○ご家庭同士での申し合わせや急な雨の時に、よそのお家の車に乗せていただいている子がいるようです。ご親切をありがとうございます。また、大人同士の約束なしによそのお家の車に乗せてもらいたがる子もいるようで、ご迷惑をおかけし申し訳ありません。学校では基本的によそのお家の車には乗らないように指導しました。保護者同士が承知の上で乗せた場合でも、事故等が起きた場合、後で訴訟にいたる事案も発生しているからです。いろいろ事情はあると思うのでご判断は保護者の方にお任せしますが、ご理解の程、どうぞよろしくお願いいたします。

